

令和6年10月4日

保護者様

柏市立土中学校
校長 井上 隆広

令和6年度全国学力・学習状況調査の分析結果について

この度令和6年度全国学力・学習状況調査の分析を行いましたので、概要をお知らせします。なお調査対象は、本校3年生徒が対象となっております。

記

1, 本校の調査結果概要及び分析の結果

国語	正答率を全国平均と比較した場合、本校生徒の平均正答率は全国を上回っています。領域別・観点別においては「書くこと」の項目を除き、全国を上回っています。課題として「書くこと」に関する分野で誤答、無回答が多いことが挙げられます。今後の授業で記述や作文をする機会を授業で取り入れていきます。
数学	数と式、関数、図形の基本的な問題は、本校の正答率が全国の正答率を上回っており、教科書や問題集での知識・技能の問題がよくできています。一方で、簡単な確率を求める問題では、全国の正答率を下回っており、確率についての基本的な理解を学び直す必要があります。また、図形や統計の応用問題は、全国の正答率を大きく下回っていることから、今後は、数学的に考察したり説明したりする授業を増やしていきます。

2, 今後の改善策等

【課題として見られた点】

- ①グラフや資料から読み取ったことを自分なりに分析しまとめて書くこと
- ②知識・技能を活用して発展的・統合的にとらえていくこと

【必要になる力】

- ①書く力・・・自分の考えをもった上で自信をもって書くこと
- ②分析する力・・・問題を発展させたり統合させたりして捉える力
- ③知識・技能・・・前提となる知識・技能

3, 個人票について

3年生には、個々の結果を掲載した個人票の配布を行いました。各教科について、学習内容ごとの解答状況が表示されていますのでご覧ください。